

予実管理ソリューション

『計画(PLAN)』→『業務(DO)』→『評価・着地予測(CHECK)』→『対策(ACTION)』の各プロセスを連動させ一連の業務サイクルとして円滑に機能させることができます。

予実管理の課題

予実管理業務は、初期コストが小さく変更が簡単であることを理由に、表計算ソフトのようなワークシートや簡易ツールによって実現されている場合が多く、煩雑なオペレーションが伴います。

複数部門にわたる情報のやり取りが煩雑

値の転記や集計作業が頻繁に必要

変更を重ね煩雑になるファイル群の管理

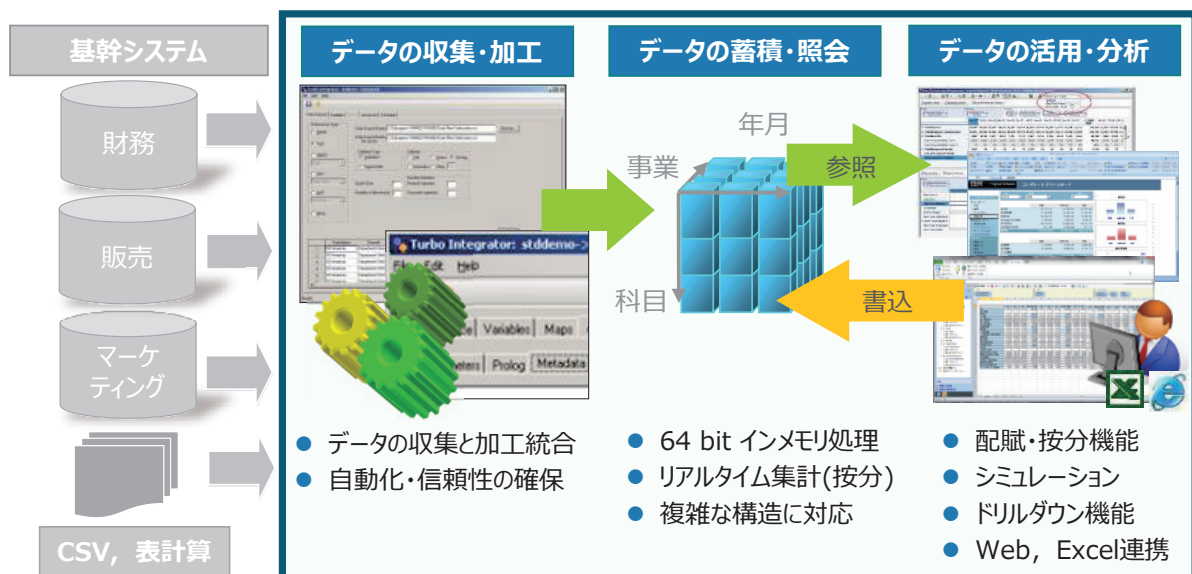
不足や誤りが発生しやり直しになる

施策検討の時間を多く確保するにはどうしたらよいか？

予実管理ソリューションの特徴

予実管理業務の「効率化」と「高度化」を実現

- ・データ収集・加工，集計・蓄積，可視化・分析といった一連の流れをひとつの基盤で提供
- ・データの入力・変更も可能であり，リアルタイム集計・按分によるシミュレーションも可能
- ・データ構造やアプリケーション部分の実装は，ノンプログラミングで短期間での構築が可能



必要な機能をすべて「予実管理ソリューション」で提供します！

当ソリューションは、基盤ソフトウェアとしてIBM Planning Analyticsを使用しています。